

男性看護部長 & ナースマン

僕たちは、 看護の道で 生きていく

男性看護師の人数は年々増えていますが、まだまだ数少ない存在。
そんな中、なぜ看護師を目指したのか、
仕事のやりがいやキャリアアップ、そして気になる職場の人間関係など、
看護部長 & 看護師の男性4名に「ホンネ」を伺います！

医療法人ハプロン会
大宮中央
総合病院

看護部長
工藤 潤 さん

小堀 達哉 さん
看護師歴 11 年目
手術室 課長

東京都立病院機構
東京都立多摩北部
医療センター

看護部長
宮崎 隆 さん

本間 文大さん
看護師歴 7 年目
整形外科病棟



FLAp! チャンネル



インタビューの
動画もチェックしてね！

病院で見た看護師に憧れて 性別は意識せず看護師の道へ

——今回は2つの病院から、それぞれ看護部長と看護師にご参加いただきました。まずは男性看護師のお二人にお聞きします。看護師を目指したきっかけを教えてください。

本間 私は高校生の頃から、人の役に立てる職業に就きたいと考えていました。でも、人の役に立てる職業といってもたくさんあるじゃないですか。だから進路に迷っていて…。そんなとき、知り合いの看護師さんにすすめられたことがきっかけですね。男性が多く活躍している救急救命士などの職業もありますが、祖父が入院したときに、看護師の仕事に魅力を感じたことや、専門性が高く、さまざまな施設で活躍できると知り、目指すことにしました。看護師として働くのなら、地元にある病院で地域に根差した医療を提供したいという思いがあったので、学生の頃に実習でもお世話になった現在の病院を選びました。

小堀 私が看護師を目指した理由は、母の影響が一番大きかったと思います。介護職に就いていた母の姿を



師に交代してもらって対応しています。看護もチームですので、男性看護師でできないことは女性看護師に、女性看護師にできないことは男性看護師に、と力を合わせて仕事をしています。

小堀 私も仕事をするとき、男性看護師だからといって困った経験は少ないです。本間さんと同じように、チームで働いている感覚が強いです。むしろ、学生の頃のほうが孤立感を感じていました(笑)。

——部長お二人の時代はどのような雰囲気だったのでしょうか？

宮崎 私の通った看護学校は、80人中15人ほどが男性だったので、とても助けられました。ただ、やはりその当時は、男性看護師は精神科や手術室など特定の診療科や部署にすることが多くて、一般の診療科にいる男性看護師はまだ珍しかったですね。

工藤 私の時代も男子学生は少数でした。さらに実習でバラバラのグループになるので、そういった意味では孤立感があつたように思います。ただ、それを乗り越えれば、就職先の病院では看護師以外のスタッフに男性は多くいますし、男性看護師同士の上下のつながりもできます。もち

幼い頃から見てきたことや、私自身が心臓疾患で20歳まで通院していた経験もあり、医療や介護の世界に興味を持っていました。また、私は人と話すのが好きだったので、母から「あなたは看護師に向いている」と言われたこともきっかけです。看護師になるなら、昔から憧れていた手術室で働きたいと思い、念願の手術室に勤めることができました。忙しく働く中で、患者さんと向き合う看護も経験したいと思い、訪問看護師へ転職したこともありましたが、やはり手術室で働きたいという思いが強くなり、現在は大宮中央総合病院で手術室の課長をしています。

女性が多い職場ではあるけれど ワンチームとして看護に取り組む

——看護職はまだ女性が多い職場かと思いますが、入職してみても困ったことや悩んだことはありませんか？

本間 私は女性の中で働くことより、女性の患者さんへの対応に不安を感じていましたね。看護師の職務上、患者さんが羞恥心を覚えるような排泄介助や入浴介助をする必要がある中で、女性の患者さんに対する看護には特に気をつけています。もちろん、男性看護師は嫌だと言う患者さんもあるので、そのときは女性看護

ろん、職場では男女はあまり関係なくチームとして支え合える関係です。

——看護部長のお二人にお聞きします。男性看護師の働きやすさのために、何か工夫はされていますか？

宮崎 働きやすさにつながるかはわかりませんが、当院は私も含めて男性看護師が19名いますので、できるだけ各病棟に1〜2人の男性看護師を配置しようと意識しています。女性看護師の中に男性看護師が入ることと、スタッフ同士の気遣いが生まれ、良い意味で職場の雰囲気が変わるきっかけになると思います。また、最近では男性看護師の育休取得も増えてきました。男性でも育休を取りやすい職場環境をつくるのができていると思いますね。

工藤 男性も育児や家事などに参加していく時代になり、家庭を第一に考えることも大事です。ただ、男性看護師のほうがキャリアを中断することなく働き続けられる分、何か得意分野をつくっていくことが大切です。男性看護師もキャリアアップしていくことが必要だと思いますね。

男性看護師の道は幅広い キャリアアップも考えよう

——本間さんと小堀さんから、男性看護師のキャリアについて看護部長

東京都立病院機構 東京都立多摩北部医療センター

人に優しく、地域に根差した病院 開設当時から培われている風土

当院の良いところは、穏やかで温かい雰囲気だと思います。当院の前身は、東京都多摩老人医療センターという、高齢者を中心とした急性期病院でした。だから、人に優しい風土がずっと受け継がれてきたのだと思います。私自身、最初に看護師として入職したのが多摩老人医療センターでした。4年前、30数年ぶりに戻ってきて、やっぱりその雰囲気は変わっていません。地域から頼られ、地域の期待に応える、そして誰もがいきいきと活躍できる職場環境づくりに力を入れています。

忙しい中でも余裕がある 親切で丁寧なところが魅力

当院は優しい雰囲気のスタッフが多く、私自身も働きやすいと感じています。実習先も当院だったのですが、担当者だけでなく、ほかの看護師さんにも相談しやすかったですし、質問にも丁寧に答えてもらえました。実際に入職しても、そのイメージは変わっていません。忙しい中でも余裕を持ってやっている、そんなところが当院の良さだと思います。



看護部長
宮崎さん



本間さん

医療法人ハブロン会 大宮中央総合病院

みんなで一緒にがんばろう！ 人を大事にする風土が魅力

当院は、もともと離職率が高い傾向にあったのですが、私が看護部長になってからは、「良い看護は働く看護師を大事にすることから生まれる」という考えのもと立て直しを図り、管理職のマネジメント力も上がってきました。人を大事にする風土が育ち、お互いを尊重し、みんなで一緒にがんばろうという良い方向へ変わってきています。スタッフ一人ひとりの絆を大きな力にして、地域中核病院としてさらなる発展を目指しています。

風通しの良い職場環境で さらに働きやすい職場を目指して

当院は、病院全体の風通しが良く、意見を尊重してもらえる職場環境づくりができていると思います。私は手術室の課長として、現在のみんなで助け合える職場環境を維持し、より良い組織づくりを目指していきたいと考えています。そして、男性看護師として大先輩の工藤部長の背中を追いながら、病院を盛り上げていきたいです！



看護部長
工藤さん



小堀さん



やればやるだけ
評価される！
キャリアアップも
できる！

小堀さん

応援メッセージ

看護師は男性でも活躍できる。上を目指したい人にもおすすめ

実習が大変だと感じている学生の皆さん、今がつかなくても、実習で得た知識や技術は入職後もきつと役に立つでしょう。つらい時期を乗り越えて看護師になったら、学生の頃とは違う世界が待っています。看護師は本当にすばらしい仕事です。男性でもキャリアアップできるので、ぜひ、上を目指して成長していきましょう。

ろと勉強をし始めました。マネジメントの道に進んでみて、自分次第で現場が良くも悪くも変化するのがおもしろいと思います。うまくいかないうちもありませんが、良い方向に変わったときはやりがいを感じますね。

宮崎 私の場合は、若い頃から管理職の方に可愛がってもらってました。データや資料のまとめなど雑務も得意だったので、それで当てにされていたのかもしれない。頼まれた仕事は必ず引き受けて、1.5倍で返す、みたいなことを意識してやっていましたね。それで信頼も得られるし、どんな仕事も回ってくるようになるから評価もされやすい。そんな流れをきっかけに、いろいろなことが好循環になって、今は看護部長です（笑）。

小堀 私も頼まれたことに対して、2倍とかおつりをつけて返すくらいの気持ちでやっていきます。そうしたら、今度は仕事が増えてきて…（笑）。

宮崎 いいことじゃないですか！

工藤 小堀君はかなり幅広くやっているんですよ。どんどん広がっていったらいいものだから大変でしょうね。自分で広げたのだから、責任持った最後までやってもらいますけど（笑）。それは冗談として、そもそもできない人には頼みませんからね。彼ならできると評価されているんですよ。

宮崎 本間君も、そろそろキャリアの方向性を考える時期ですね。もともと手術室に6年勤務していて、その中で、手術した患者さんの看護にも関わりたいと自ら希望して一般病棟に移り、がんばっている途中だと思えますが、今後はどうしていきたいと考えていますか？

本間 私はもともと「一人の役に立ちたい」という思いが強く、患者さんのために自分の知識や技術を活かせる現場でがんばりたいと考えています。現在の整形外科病棟の看護が楽しいですし、手術室とはまた違った知識や技術を学び、患者さんへ還元していくことに喜びを感じています。もっと成長して、患者さんのために力を尽くすことができるスペシャリストを目指したいと考えています。

小堀 私は、手術室の課長としてマネジメントの道を選びました。当院の手術室は風通しの良い職場です。スタッフ同士の連携や良好な人間関係を築いています。まだ課長になって1年目なので、勉強の日々ですが、まずは所属している手術室をしっかりとマネジメントし、そして病院全体が良いチームになるようがんばっていきたいと思います。

——本日は貴重なお話をありがとうございました。

応援メッセージ

つらいと思ったら、まずは原点に立ち返ろう

実習や就職活動など、忙しさが心が折れそうになることもあるかもしれませんが、そんなときは原点に立ち返ることが大切です。自分がなぜ看護師を目指そうと思ったのか、もう一度見つめ直す機会をつくると良いでしょう。看護師のスタートラインに立つために、もう少しだけ踏ん張って夢を実現できるようにがんばってください。



忙しくてくじけそう
になったときこそ、
看護師を目指した
理由を思い返して！

本間さん

のお二人に質問があるそうです。

本間 私は看護師として今後もがんばっていきたいと思っているのですが、長期にわたって看護師を続けるための働き方やモチベーションの保ち方について悩んでいます。

宮崎 道はいくつかあると思います。これから先キャリアを積んでいくことを考えると、認定看護師や専門看護師を目指すスペシャリストの道や、主任や看護部長、部長を目指すマネジメントの道。あるいはスタッフとして、現場で看護技術を磨き続けるジェネラリストの道もあります。どれを選ぶかは本人次第ですが、スペシャリストやマネジメントは、比較的目標を定めやすく、モチベーションが保ちやすいのかなと思います。でも現場が好きでいろいろな経験を積みながら幅広く対応できるジェネラリストを目指す人もたくさんいます。ある程度経験を積んだら自分の興味、関心から、この先どんな看護師を目指していくかを考えてみることも大切です。

工藤 宮崎さんや私はマネジメントを選んだわけですが、実際に看護部長になってみて、女性の多い職場で男性が管理職になるメリットはあると思います。少数派だからこそ、発言に注目が集まったり、女性とは違った視点を評価してもらえることもあります。

す。だから男性看護師には、マネジメントの道でも活躍できると伝えたいですね。マネジメントで大切なことは、「一人の心の火を燃やせる人になれる」。人のやる気を引き出すというか、士気を上げて現場の雰囲気盛り上げられる、そんなスキルも重要です。

宮崎 確かに、女性同士だとなかなか言い合えないことを男性が発言すると、うまく進むことがありますよね。管理職も女性だけ、男性だけでなく、それぞれの着眼点もあるので、両方いるほうが良い組織づくりにつながっていくと思います。

小堀 部長のお二人は、どうしてマネジメントの道に進んだのでしょうか。

工藤 私の場合、20代の頃に認定看護師制度ができたので、感染の認定を取りたいと考えていましたが、実はその頃看護師と店舗の経営を掛け持ちしていたんです。だからかなり忙しくて勉強する暇がないからと、先延ばしにしていました。そんな折、当時の総務部長さんが辞めることになって、私に声がかかったんです。「あなた、次やりなさいよって。そんなことを急に言われても何をしたらいいかわからなくて、聞いてみたらそのままのあなたでいいのよって（笑）。そんなこんなで看護部長になって、マネジメントについていろいろ

応援メッセージ

一生の仲間をつくっておくのが 大変な時期を乗り越えるコツ

特にコロナ禍での実習は、苦労が多く不安に感じることもあるでしょう。しかし、それを乗り越えて、看護師のスタート地点に立つ頃には、学生の頃と比べて大きな成長を遂げているのではないのでしょうか。そして、学生時代から、つらいときに励まし合える仲間をつくっておくことも大切です。ストレスを発散できる居場所や趣味も見つけてください。



看護部長
工藤さん

仕事以外のところで
ストレス発散
できるものを
つくっていくのも大切



看護部長
宮崎さん

ぜひいろいろな
病院説明会に
足を運んで
みましょう

応援メッセージ

最初に入職する病院は重要。 長く働ける職場を選択しよう

看護学生として歩み始めているなら、きっとみんな誰かの役に立ちたいと思っているはず。看護師になったら「こういう看護をしたい」というビジョンを持って、看護師の仕事にトライしてみてください。特に最初に入職する病院は、とても大切です。経験や評価が積まれていくので、できるだけ長く勤められる病院を探しましょう。



Hospital Data

医療法人へブロン会
大宮中央総合病院
〒331-0814 埼玉県さいたま市北区東大成町 1-227
TEL 048-663-2501(代)
URL <https://ocgh.jp/>

Hospital Information

1954年に創立された高度な医療と良質なホスピタリティを提供する総合病院。「より良い地域医療を目指す」二次救急病院として、24時間体制で地域医療を支える。透析トラブル全般に対応できることを特色とし、2010年に透析センター、2016年にVAセンターを開設。



Hospital Data

東京都立病院機構
東京都立多摩北部医療センター
〒189-8511 東京都東村山市青葉町1-7-1
TEL 042-396-3811(代)
URL <https://www.tmh.jp/tamahoku/>

Hospital Information

地方独立行政法人東京都立病院機構が運営する総合病院。2006年には地域医療支援病院として認定され、多摩北部地域の急性期中核病院に。「大都市東京を医療で支える」という理念のもと、25の診療科で乳幼児から高齢者までさまざまな疾患に対応している。

